※施工される方へお願い：必ず本書を御施主様へお渡しください。

201404

CABLOCK2

和室創造BOX

[キャブロック2]

取扱説明書

必ずお読みください

南海プライウッド株式会社

本社　〒760-0067　香川県高松市松福町1-15-10

北海道・東北営業グループ	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
関東甲信越営業グループ	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
首都圏営業グループ	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
中部営業グループ	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
近畿営業グループ	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
中四国営業グループ	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
九州営業グループ	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669
新規需要開拓グループ	TEL(087)825-3631	FAX(087)825-3659

■ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。
間違った取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や人体への損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。**特に 安全上のご注意 は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

■お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。

⚠警告	**この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが死亡または重症を負うことが想定される危害の程度を示す。**
⚠注意	**この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害（※1）を負うことが想定されるか、物的損害（※2）の発生が想定される危害・損害の程度を示す。** （※1）傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ、やけど、感電などをさす。 （※2）物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさす。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

⃠	**「してはいけない」を示します。**
❗	**「必ず行なっていただくこと」を示します。**

安全上のご注意

製品の品質劣化や人体への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

必ずお守りください

⚠警告

⃠

● 飛び乗ったり飛び降りたりしない。
瞬間的に天板へ大きな荷重がかかり破損したり、製品が動いてケガをするおそれがあります。

⚠注意

⃠

● 扉や引出しに足を掛けたり、登ったりしない。
破損・転倒・落下してケガをするおそれがあります。

● 製品の上に重いものを置かない。
タンスなどの背が高く重量のある家具を置くと、地震等の際に転倒し、ケガをするおそれがあります。

● 製品の上で飛び跳ねたり走らない。
製品の上で飛び跳ねたり走ったりすると滑ってケガをしたり、製品が破損・変形するおそれがあります。

● 天板・引出しの開閉は静かに行なう。
天板や引出しの開閉は静かに行なってください。
指をはさんでケガをするおそれがあります。

❗

● 耐荷重の目安値を必ず守る。
（「耐荷重の目安値」をご参照ください）
破損・転倒・落下してケガをするおそれがあります。

耐荷重の目安値

下記は耐荷重の目安値であり保証値ではありません。

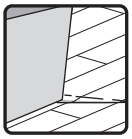
パーツ	耐荷重の目安値
ベースユニット 本体上部	100kg
ドロワーユニット（引出し）	20kg

ご使用上のお願い

● 製品に直接水をかけない。
表面化粧のはがれや反りの原因となります。
水がこぼれる可能性のある物を収納する場合は、あらかじめトレイなどをご利用ください。

● 粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）は貼らない。
表面に粘着跡が残るおそれがあります。

● 畳の上に熱い物を置いたり、製品の近くに熱源を置かない。
製品の反り・割れ・変形の原因となります。



● 製品を移動する際に引きずらない。
製品を移動する場合は床面をこすらないように持ち上げてください。
引きずったりすると床を傷つけるおそれがあります。

お手入れ

ユニット部分

【日常のお手入れ方法】 乾いた柔らかい布で乾拭きする。
【汚れがひどい場合】 中性洗剤を水で薄めたものを布にしみ込ませ、堅く絞って拭き取り、良く乾燥させる。

アルミ部分

布スポンジなど柔らかいものを使い、金ヘラや金属ブラシなどの使用は避けてください。
※洗剤は必ず**中性洗剤を薄めて使用してください。**
※家具・床材に使用する**溶剤系のクリーニング液や便器・タイルの洗浄液などの酸性やアルカリ性のもの**は、色ムラの発生や劣化を促進する原因になりますので**使用しないでください。**

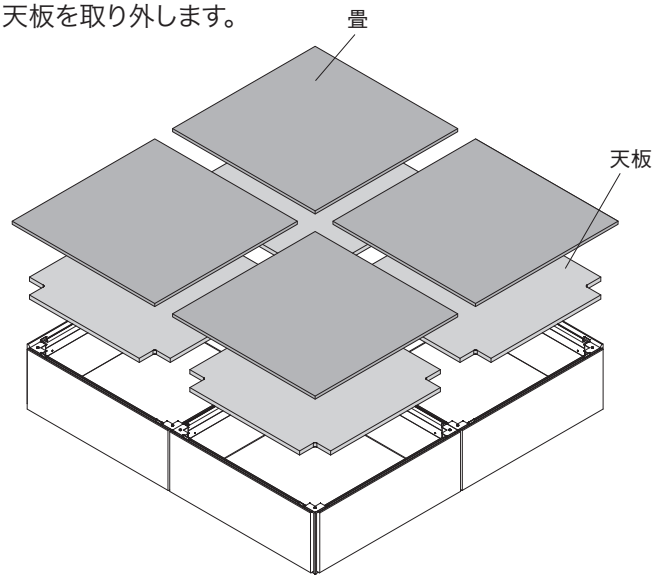
キャブロック2の移動手順

ご注意

- **移動は2人以上で行ってください。**
- **壁付け(1方、2方)を移動させることはできません。**

1 畳と天板の取り外し

畳と天板を取り外します。

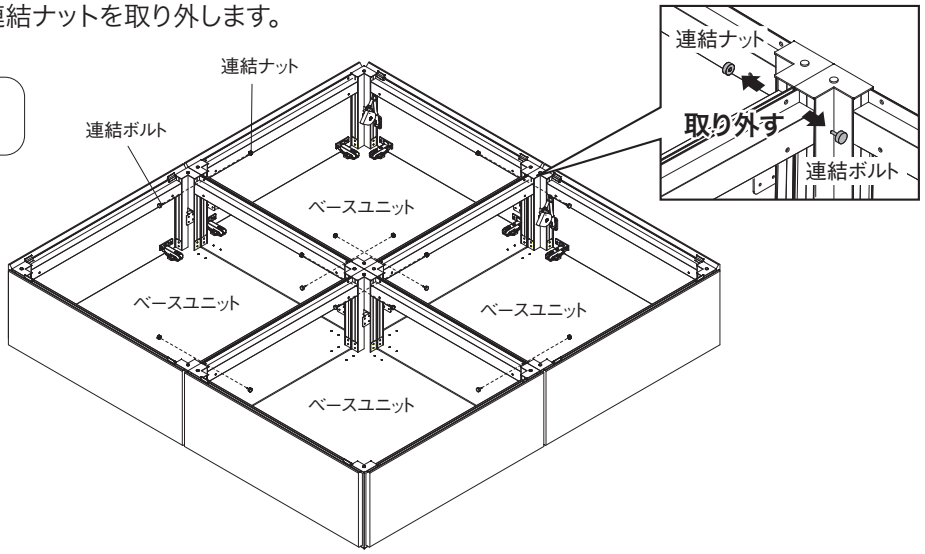


2 連結ボルトの取り外し

ベースユニットをつないでいる連結ボルト・連結ナットを取り外します。

ご注意

連結ボルト・連結ナットの紛失にご注意ください。

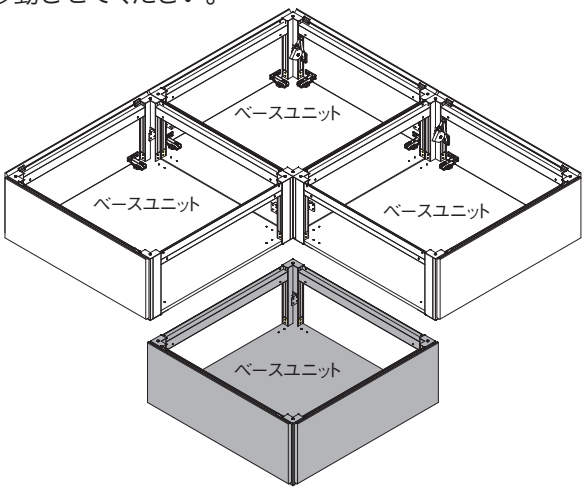


3 ベースユニットの移動

ベースユニットは床をすらないように、1個ずつ持ち上げて移動させてください。

ご注意

必ず2人以上で移動させてください。



設置する際は、上記と逆の手順で行なってください。